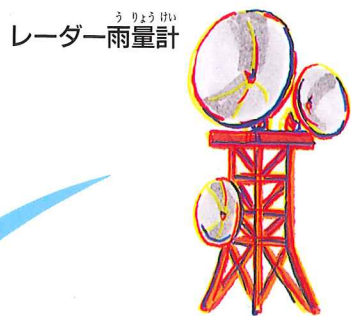


洪水を防ぐ

① 大雨が降ったら、犬鳴ダム管理所には雨がどれだけ降って川の水がどれだけ増えたか、それから今後の天気はどうなるかといった情報が次々と送られて来ます。



犬鳴ダム管理所



レーダー雨量計

② 洪水の危険がせまると、管理所ではこうした情報をもとに、その情報を市町村や警察署などへ連絡します。

③ また、急激に放流する場合は、警報車やサイレン・スピーカーなどによる警報を行った後で、水を下流へ流します。

そのときは、川の水が急が増えて危険ですから、川岸にいる人は急いで安全な場所へ避難して下さい。



水位観測所



気象台



警報局



電話・ファックス



放流操作

連絡先

- | | |
|-------------|--------------------|
| 建設省遠賀川工事事務所 | 直方鞍手広域市町村圏事務組合消防本部 |
| 福岡県土木部河川課 | 若宮町役場 |
| 福岡県直方土木事務所 | 宮田町役場 |
| | 宮田警察署 |

住民

異常洪水のための放流もあります。

犬鳴ダムでは、上流で降った大雨により流れ込んだ水をダムで調節し、勢いをやわらげてから下流へ流すよう洪水調節を行います。ダムの容量にも限界があり、長崎水害のような予想外の大雨が降った場合は、ダムによる調節ができないこともありますので、十分注意しましょう。

水を大切にしましょう。

私たちが、利用している水は決して無限にあるものではありません。私たちの生活用水や工業用水などのほとんどは河川水にたよっています。その限りある河川の水を利用するために、ダムなどが造られているわけですが、ダムがあっても、福岡渇水のように雨が降らずにカラになってしまうこともあります。いつも節水につとめ、水を大切にしましょう。



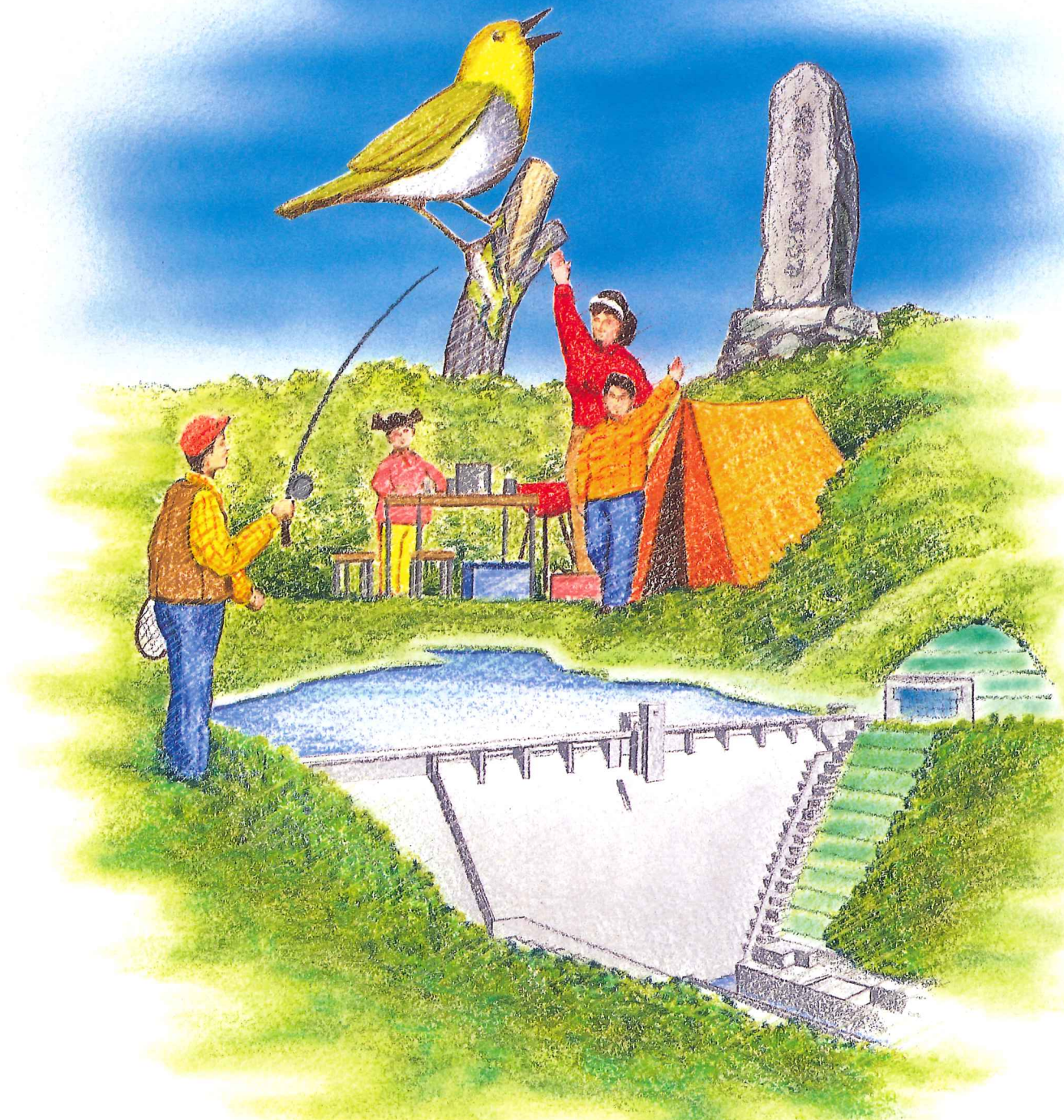
力丸・犬鳴ダム管理出張所

福岡県鞍手郡若宮町大字下2389-5 TEL 09495(2)0141

犬鳴ダム管理所

福岡県鞍手郡若宮町大字犬鳴72-2 TEL 09495(4)0011

犬鳴ダムの働き



湖の書司

犬鳴ダムの位置

犬鳴ダムは、福岡市より北東側約20kmにあり遠賀川に注ぐ犬鳴川につくられた多目的ダムです。犬鳴川は西山(標高644.6m)を源流とし、若宮町、宮田町を通り、直方市で遠賀川と合流します。その流れは1市2町にまたがり、川の長さは福岡から鳥栖までの距離と同じくらいの26.3kmで、また降った雨が流れこむ広さ(流域面積)は163km²で遠賀川流域(1032km²)の約6分の1、福岡県全体(4,960km²)の約30分の1です。この犬鳴川は梅雨や台風の季節になると川の水が急に増え洪水をおこす危険がありました。また、日照が続くと水が少なくなり、飲み水や田畑に必要な水が足りなくなっていました。そんな心配をなくすため犬鳴ダムがつけられました。

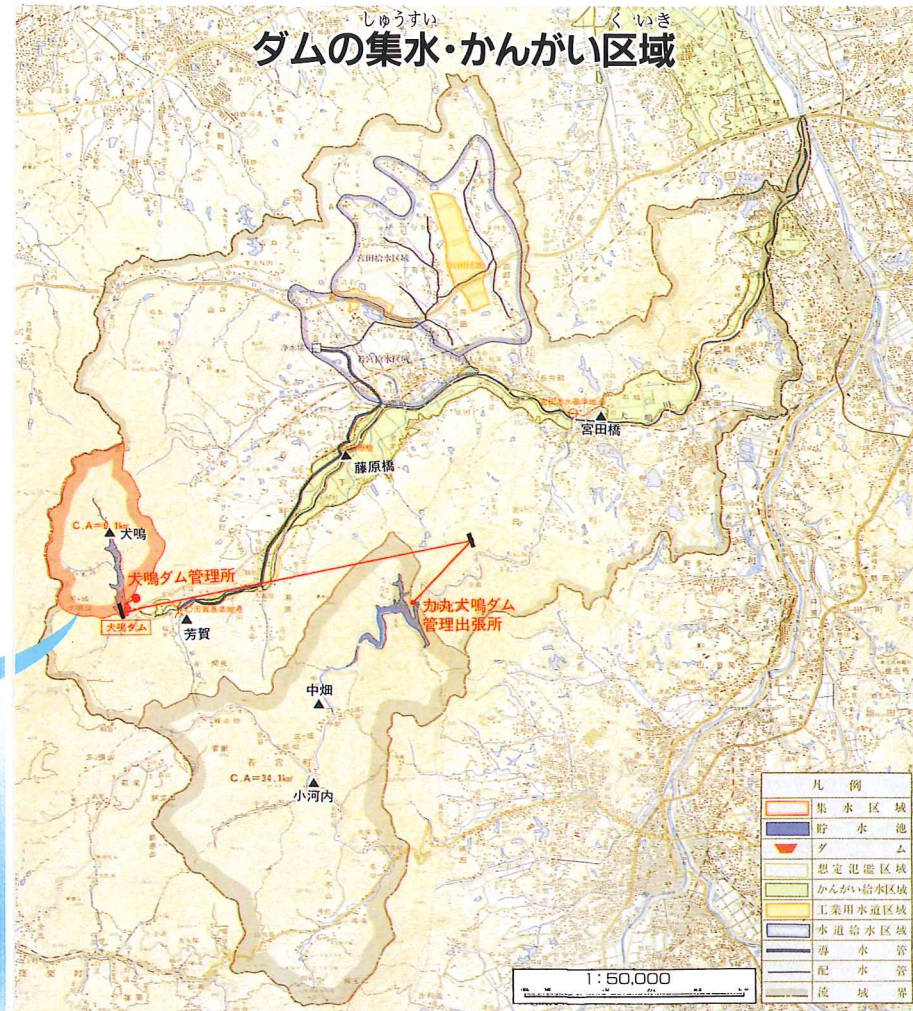


わかみやさんじゅうろくかせん
若宮三十六歌仙



たけはらこふん
竹原古墳

犬鳴ダムの大きさ

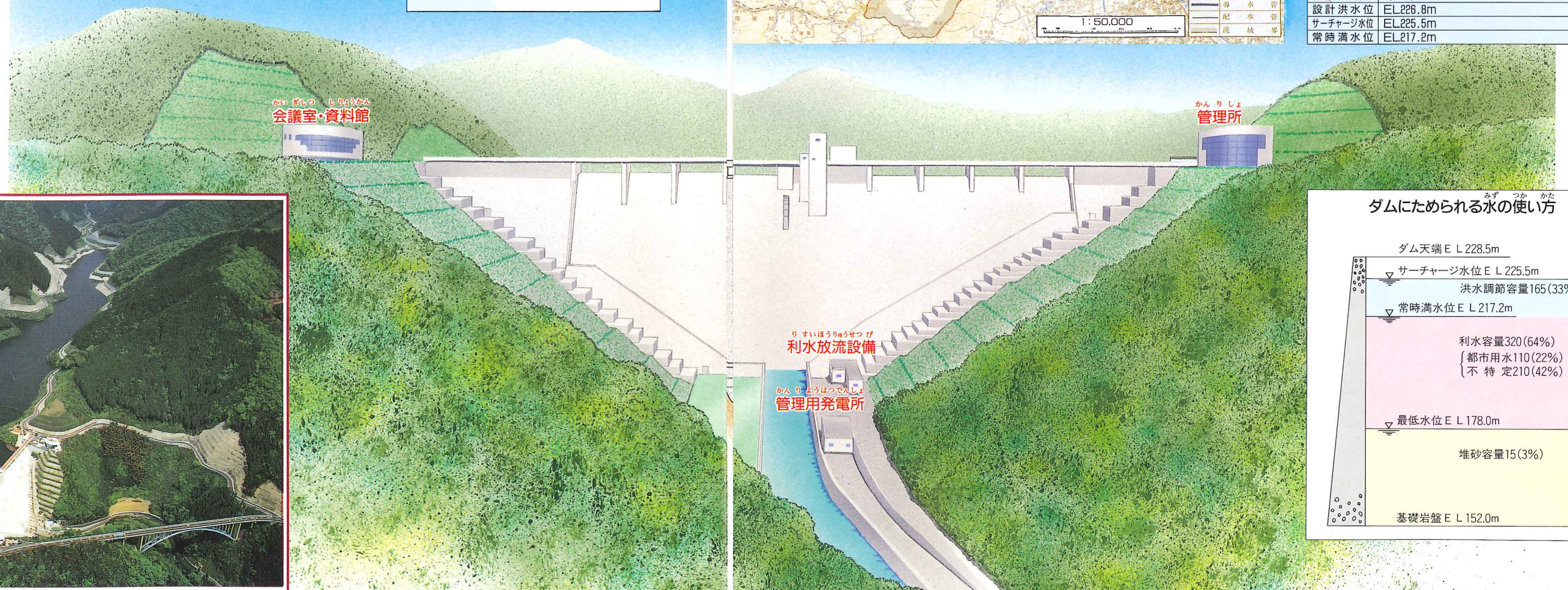


ダムのできるまで

年月	事項
昭和43.4	予備調査開始。
45.4	実施計画調査開始。
47.2	犬鳴ダム対策委員会設立。
47.4	建設事業採択。
48.8	犬鳴川漏水問題発生。
49.5	犬鳴ダム建設出張所開設。
51.4	新幹線福岡トンネル開通。
52.5	犬鳴区家屋物件調査の申し入れ。
53.	付替県道補償基準地元へ提出。
54.5	犬鳴ダム建設事務所開設。付替県道補償妥結。
54.10	付替県道工事開始。
58.3	犬鳴大橋完成。
58.7	集団移転先地補償妥結。付替県道工事完成。
59.	集団移転先地造成工事完成。水没地補償妥結・調印完了。
60.10	付替町道工事開始。
63.6	本体入札。
63.7	本体契約(清水・住友・為廣建設共同企業体)
平成元.9	本体コンクリート打設開始。
元.11	定礎・起工式。漏水対策工事開始。
2.10	本体コンクリート10万m ³ 打設。
3.11	本体コンクリート打設完了。
4.12	試験湛水開始。
7.3	事業完了。

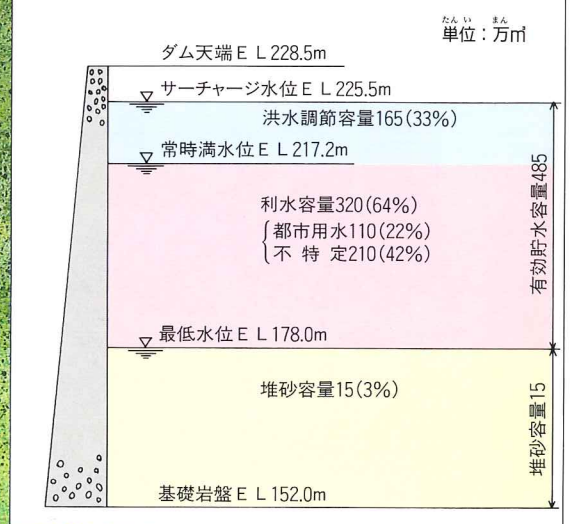
ダム及び貯水池の大きさ

ダム	
位置	鞍手郡若宮町大字犬鳴字二番野
型式	重力式コンクリートダム
堤高	76.5m
堤頂長	230.0m
堤頂幅	4.0m
堤体積	230,000m ³
ダム天端標高	EL228.5m
貯水池	
集水面積	6.1km ²
湛水面積	0.231km ²
総貯水容量	5,000,000m ³
有効貯水容量	4,850,000m ³
設計洪水位	EL226.8m
サーチャージ水位	EL225.5m
常時満水位	EL217.2m

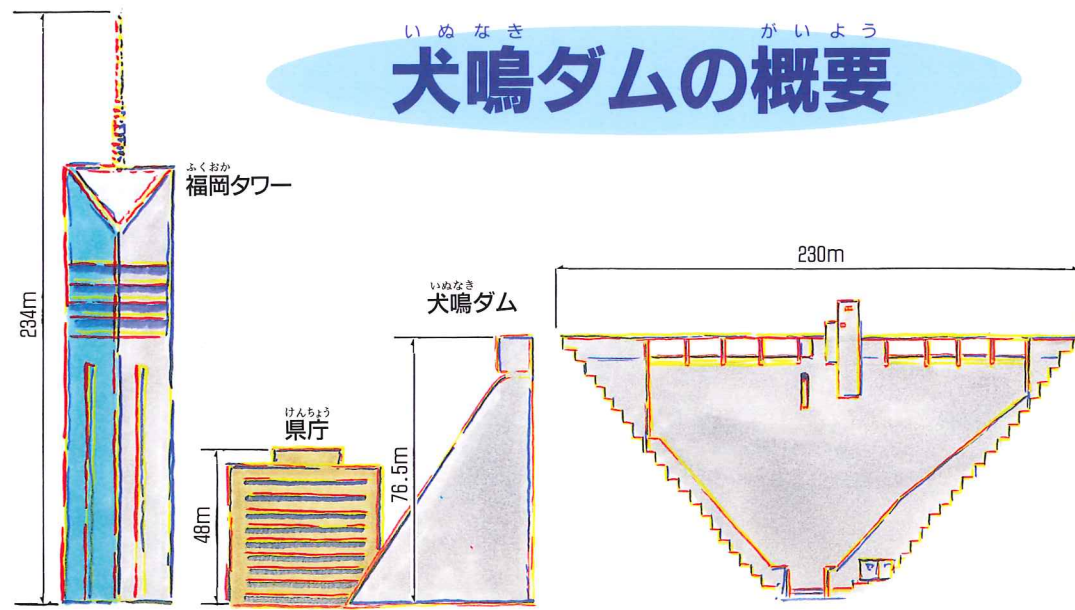


しよの湖
司書の湖

ダムにためられる水の使い方



犬鳴ダムの概要



ダムの大きさ

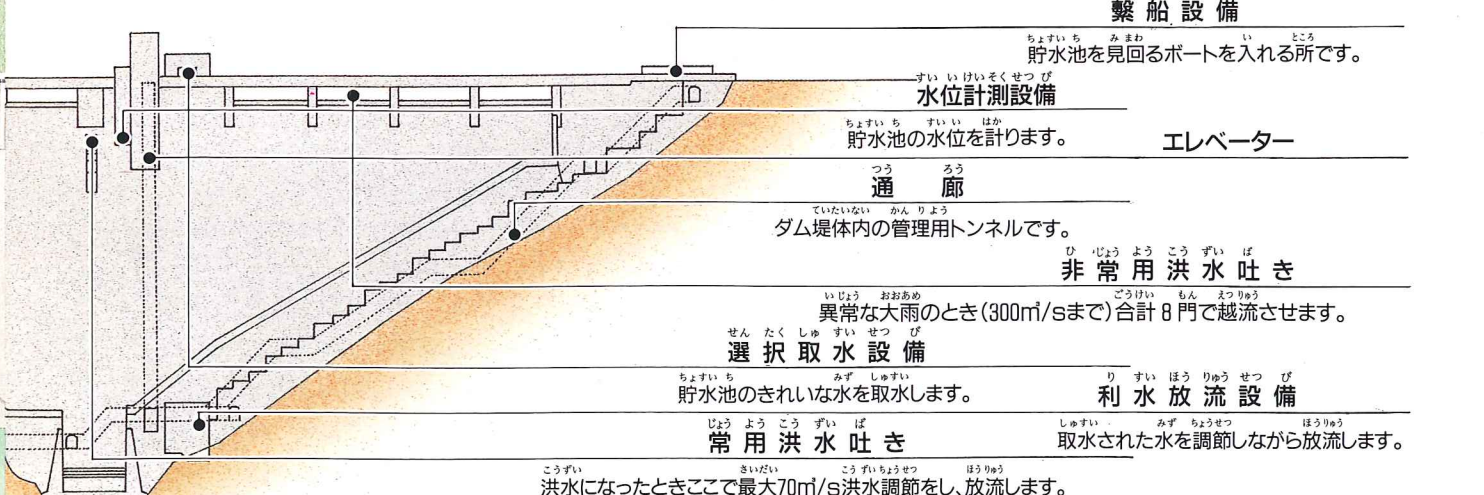
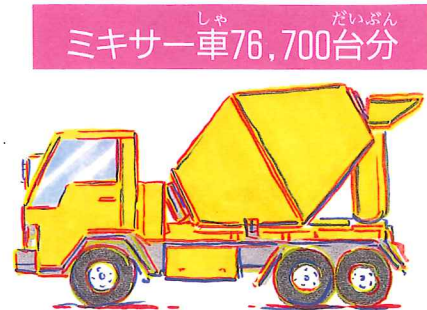
犬鳴ダムの高さは、福岡県庁の約1.6倍、福岡タワーの約3分の1です。犬鳴ダムは重力式コンクリートダムというものでダムの長さは230mで福岡ドーム(直径222m)とほぼ同じくらいです。

コンクリート量

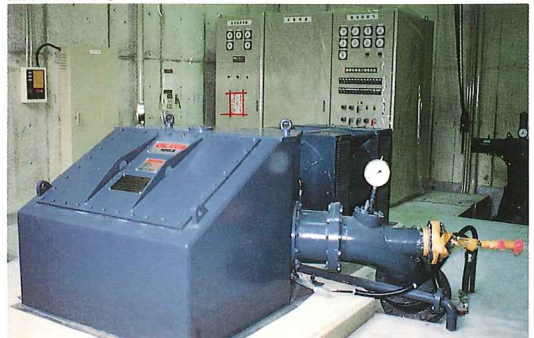
犬鳴ダムの建設に使用されたコンクリートの総量は230,000m³。コンクリートミキサー車(3m³)で約76,700台分となります。

貯水量

犬鳴ダムにたまる全部の貯水量は5,000,000m³です。この量は福岡ドーム(176万m³)の約3倍で25mプール(300m³)の17,000杯分になります。



通路(傾斜部)



管理用発電設備

犬鳴ダムの役割・働き

1 洪水を調節する(治水)
台風などで大雨が降ると川の水が急激に増え、下流の家や田畑を襲います。これを防ぐため、貯水池に一時的に溜め下流には安全な水量だけ流すことにより犬鳴川の氾濫も防ぎます。

4 生活用水を送る(都市用水)
下流若宮町と宮田町の水道用水として、飲み水などの生活用水を新しく生み出します。

2 水不足を補う(不特定用水)
日照り続きで田畑の水が不足した時、必要に応じて水を流して役立つほか、水質が悪化しないよう一定量の水を流して川としての機能を維持します。

5 電気をおこす(水力発電)
ダムに溜めた水と落差を利用し、最大出力130kWの管理用電気をつくり出します。

3 工業用水を送る(都市用水)
福岡県および宮田工業団地の工業用水として必要な水を送ります。

6 楽しめる場所を提供する(環境整備)
司書の湖周辺には道路・橋、泉の広場・魚釣広場、上流部のピクニック広場等が新しくつくられ、ダム湖を中心に家族でのハイキングなどが楽しめます。

多くの人に感謝
ダム完成のためには、住みなれた土地を離れ、移転した人や他の人々の深い理解と協力があって実現するものです。このような人々の協力があったことを忘れないようにしましょう。

種別	細別	細目	単位	数量
一般補償	土地	田畑	ha	3.4
		宅地	ha	3.1
	山林その他	ha	1.7	
公共補償	建物	住家	戸	40.4
		神社 公民館 小学校	戸 戸 校	1 1 1
	道路	県道 町道	km km	2.7 5.3